

～今日が楽しく、明日が待ち遠しくなる学校を目指して～

令和3年度校報

いっぽんぎ

学校教育目標

- かながえる子
- おもいやりのある子
- たくましい子

No. 5

R3, 8, 31
滝沢市立一本木小学校
文責 石 亀 健

元気に2学期スタート

8月18日(水)に一本木小学校の2学期がスタートしました。2学期スタートの5日前である8月12日(木)に、岩手県内の直近1週間の新規感染者数(対人口10万人)が15人を超えたことから、岩手県独自の「岩手緊急事態宣言」が出されました。感染拡大が心配される中でのスタートとなりましたが、朝、元気いっぱいに登校してくる子どもたちを見て、安心しました。

学校の取組として、この日から1週間、昇降口の入口で児童の検温と手指消毒を行い、確認が済んだ子どもから校舎に入れるようにしました。また、各学級での健康観察を確実にを行うこと、外遊びや体育の際はマスク着用とすることなど、感染防止の取組を継続しているところです。

2学期の始業式は、体育館で行う予定でしたが、急遽放送での始業式に変更しました。今後の感染状況について、なかなか見通しがもてない状況ですが、子どもたちの教育活動を最大限に保証できるようにしていきたいと考えています。

新しいお友だちの紹介

静岡県御殿場市から、2人の新しいお友だちが一本木小学校に転入しました。

3年 ^{でくち}出口 ^{みすず}美鈴 さん



おにごっこが大好きです。得意な教科は算数です。

5年 ^{でくち}出口 ^{かいと}海斗 さん



水泳とトランポリンが得意です。

安全朝会(スクールガード講話)

8月24日(火)に安全朝会を行いました。本来であれば、日頃から子どもたちの登下校の安全を見守っていただいているスクールガードのみなさんをお呼びして、体育館で講話をいただくところですが、新型コロナウイルス感染予防の観点から放送での安全朝会となりました。

今回は、スクールガードを代表して、スクールガードリーダーの角掛勘次三さんに来ていただき、校内放送でお話をいただきました。



- ・ 十字路の交差点を渡るときに、信号が青だからといって走って渡ろうとする人がいます。一度止まって、右左を必ず確認するようにしてください。
- ・ 横断歩道には必ず横断旗(黄色い旗)が置いてあります。横断歩道を渡るときは、必ず黄色い旗を持って渡るようにしてください。
- ・ いずみ巣子地区の人で、朝の臨時バスに遅れてくる人がいます。早めに家を出て、時間に間に合うように来て下さい。

～今日が楽しく、明日が待ち遠しくなる学校を目指して～

2回目の避難訓練を行いました

8月24日（火）に今年度2回目の避難訓練を行いました。3階理科室から火災が発生したという想定での訓練でしたが、今回は、1回目の訓練と大きな違いがあります。それは、

休み時間に、それぞれの場所から避難する

という訓練だったことです。子どもたちは、校庭、校舎内、様々な場所で遊んでいます。クラスがまとまって、担任の先生と一緒に避難するということはできません。子どもたちが自分の判断で避難場所まで移動してくるようになります。教室からの避難よりは、避難完了までに時間がかかります。私は、3分以内に全校児童の確認ができれば合格だと考えていました。

放送で「避難しなさい。」と指示してから、全員が無事であることを確認するまでの時間を計ってみたところ、2分16秒でした。とても立派だと思います。

今回は、火災を想定した訓練だったので、火災で一番怖いのは「煙」であるという話をしました。火災が発生すると、最初は「白い煙」が発生します。その煙が、時間が経つと「黒い煙」に変化し、これが有毒ガスを含む危険な煙なのだそうです。その危険な煙から身を守るために、大事なこととして、次の3つのことを確認しました。

(1)なるべく早く避難を始める。

(2)煙を吸わない。

(3)一度避難したら絶対に戻らない。

子どもたちは真剣に聞いていました。様々な訓練を通して、どのような状況でも冷静に行動し、自分たちの命を守れるようにしていきたいと思います。

このような状況からの
避難開始となりました。



校長室日記 (オリンピックで心に残った選手は?)

夏休み中の大きな話題といえば、何といっても東京オリンピックだったのではないのでしょうか。日本選手の活躍をテレビで観戦した人も多いと思います。8月18日（水）の始業式の中で、特に心に残った選手について話をしました。

私が一番心に残った選手は、体操の内村航平選手です。内村選手は、これまでのオリンピックで金メダルを3つ、銀メダルを4つとっているすごい選手です。今大会は出場する種目を鉄棒1種目に絞っての挑戦で、メダルが期待されていた選手です。

ところが、予選の演技の途中で、鉄棒から落ちてしまいました。（ご覧になった方も多いと思います。）内村選手にとっては「まさか」の失敗です。この落下で、メダルはおろか決勝進出も絶望的になってしまいました。

しかし、私が感動したのは、その後の内村選手の姿です。内村選手は、もう一度鉄棒に上がって演技を続けました。もうメダルは取れないと分かっているにもかかわらず、最後まで演技をやりきりました。どんな気持ちでもう一度鉄棒に上がったのでしょうか。そこには、本人にしか分からない複雑な思いがあったのだと思います。その最後まであきらめない姿は、金メダルと同じくらい価値のあるものだと感じました。

児童の迎えの際のお願い

児童の安全な登下校のために、さまざまご協力をいただきありがとうございます。下校時に、保護者の迎えの車と、昇降口から正門へ向かう児童の動きが重なるために、全学級で下校の仕方について指導を行いました。保護者の皆さまにも、次の3点について協力をお願いします。

- (1) 車の迎えの際は、**西門から入り正門から出る一方通行とすること。**
- (2) なるべく昇降口から離れた場所で子どもを車に乗せること。
- (3) 正門から出る際に、**一時停止して安全確認をすること。**

